

# 広報クイズ

269

三つの中から正しいものを選んで、応募してね。

- 1 今月の「みんなのスペース」に掲載されたイラストの枚数は？  
 ①20枚 ②21枚 ③22枚
- 2 10月3日に町中央公民館で開かれたのは「〇〇を祝う会」？  
 ①還暦 ②喜寿 ③米寿
- 3 11月29日に織笠川で開催されるのは「織笠川〇まつり」？  
 ①鮭 ②鱒 ③鮫
- 4 今号の「1歳になりました」に登場している赤ちゃん7人のうち、男の子は何人？  
 ①1人 ②2人 ③3人

【応募方法】 はがきに①クイズの答え②住所③氏名④年齢を明記の上、ご応募ください。全問正解者の中から抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。応募は一人1通です。

【応募先】 〒028-1392(住所記載不要) 山田町役場広報クイズ係  
 【締め切り】 11月17日(当日消印有効)

★前回の正解は①-B、②-A、③-C、④-Bでした。応募者数は37人で37人が正解。抽選の結果次の10人が当せんしました。  
 北浜町=武藤さやか(7) 船越=西館優花(9) 田の浜=田畑葵唯(12) 織笠=西村美海(6)、崎尾有花(14) 大沢=鈴木優花(12) 豊間根=深澤楓(13)、関大斗(4)、佐々木幸子(61) 北上市=千田もと子(60) <敬称略>

◆投稿規程 ▷住所、氏名、年齢、電話番号を明記。ペンネーム、匿名での掲載を希望する方はその旨をさらに付け加えてください▷住所、氏名が記入されていないものは掲載しません▷営利・政治的活動を目的としたものや、特定の個人・団体をひぼう・中傷するものは掲載できません▷400字を超えた投書は400字程度まで添削いたします。

◆あて先 〒028-1392(住所不要) 山田町役場総務課情報管理担当へどうぞ。

## 交通ルール守り事故のない町づくりを

9月21日から30日まで秋の全国交通安全運動が始まり、町交通安全対策協議会を先頭に関係諸団体が協力し順調に日々を数え運動期間が終了するという9月29日午後5時半ころ、突如として織笠の国道45号で悲惨な事故が発生しました。原因は何だろうとさまざま自分なりに考えてみたけれど、具体的なものが出てこない。でも、絶対に原因はあるはずなのです。

交通事故を引き起こす原因はいろいろあると思います。スピードは？夕暮れ時の早め点灯は？挙げればきりがありません。災害は忘れたころにやってくるといわれており、災害の発生には「1対29対300」という数字があります。その意味は1つの大規模災害には29の原因があり300の要因がからんで発生するということです。

重大事故を最小限に防ぐには、相当な注意と適度な緊張を持つことが必要。運転者も歩行者も交通ルールを守り、事故のない町づくりを願いたいものです。

西館隆(船越・?)



佐藤美保(10)



西館優花(9)

## 県産雑穀を見直して

日常の主食はだいぶ前から雑穀入りご飯と決めている。幼いころを振り返ってみると決まってヒエ飯だったのを思い出す。それも米とヒエの分量は半分くらいだった気がする。そのため、鍋のふたを開けてみるとご飯が黒一色に見えたものだった。考えてみると健康を意識してのことだったに違いない。

祖父母がよく言っていたことを思い出す。「ヒエ飯にカゼをかけて食うご飯は旨くて何も及ばないものだ」と。

そして今の世は雑穀が見直され生活習慣病の予防に有効であると何かで見たことがある。わたしたちはこの辺で自然と食文化を満喫してみたいものだ。岩手は栽培面積や収穫量とも全国一の雑穀王国といっても過言ではない。県産雑穀を見直したいものだ。

齋藤忠雄(船越・83)



REBRN!!(12)



ゆっか(12)



西館諒大(4)



ぶとつきやか(7)



小栗海望(9)

## やまだ文芸広場

先人の長き歴史に感謝して

三陸やまだ漁協生まる

大川ヒメ子(大沢・65)

萩の花薄紅色に咲き誇り

ゆく秋のそこここはかたない寂しさに

つるべ落としの秋のたそがれ

内館洋一(飯岡・66)

いつの日か金のなる木が逞しく

我が身をこえて夢膨らます

大町テイ子(大沢・?)

父母も妻も亡き世のふるさとに

心新たに初日向かう

菊地孝進(船越・87)

ハトのように

新しい総理大臣が鳩山さんです。

鳥のハトのようにどこまで飛べるのか

かな？どこまでも飛んで行くのか。

少子化対策に力を入れてハトのように

飛んでるけど、福祉の方に羽ばた

いてほしい。とり返しのない事はし

ないように。

佐藤啓子(船越・31)